

会 員 各 位

大阪弁護士会  
会 長 大 砂 裕 幸  
同 取調べの可視化・弁護人立会大阪本部  
本部長代行 森 直 也

『取調べの可視化 その理論と実践—刑事司法の歴史的転換点を超えて—』  
出版記念研修

## 雨垂れは石を穿ったか？ —取調べ可視化の30年、そして、これから—

この度、現代人文社より、『取調べの可視化 その理論と実践—刑事司法の歴史的転換点を超えて—』が上梓されました。同書は、これまで取調べの可視化実現に向けて常に先頭に立ち尽力されてきた当会小坂井久弁護士の古稀を記念し、有志を含め様々な研究者・実務家の方々が取調べの可視化をめぐる理論的な問題点や弁護実践についての論攷をお寄せいただいたものです。

そこで、本研修では、本書の上梓を記念し、これまでの可視化実現運動の歴史を振り返ると共に、可視化法制化が刑事司法実務に及ぼした影響及び今後の展望を見据えた検討を行いたいと思います。多数のご参加をお待ちしています。

日時

2024年 6月21日（金）  
午後2時～5時



会場

大阪弁護士会館 201・202会議室

※本研修は会場のみで実施し、当日のWEB配信はありません。  
※本研修は1か月後にeラーニングとなる予定です。

本書上梓の意義

後藤貞人弁護士（当会会員）

講演 取調べの歴史について  
（拷問廃止から可視化・立会いへ）

小坂井久弁護士（当会会員）

鼎談  
「取調べの可視化と日本の刑事  
司法」

後藤昭氏（一橋大学・青山学院  
大学名誉教授）

小坂井久弁護士（当会会員）

司会 秋田真志弁護士（当会会員）

\* 申込方法は裏面をご確認ください。

主催：大阪弁護士会

### 【申込方法】

会員専用サイト (<https://oba-members.jp>) - 「研修ページ」 - 「研修一覧」に掲載されている研修名をクリックし、表示された画面からお申込みください。

▼会員専用サイトへのログインには、ユーザー名とパスワードが必要です。ご不明な場合は、会員専用サイトのログイン画面に問合せフォームへのリンクがありますのでそこからお問い合わせください。

<申込期限>：6月19日（水）（定員に達した時点で締め切ります。）

▼会場の定員が決まっていることから、事前申し込みをされたが、その後、参加できなくなった場合は、上記期限までに会員専用サイト・研修ページから申込の取り消しをしてください。

▼会場での参加にあたってのご協力をお願い

・37.5度以上の発熱のある方及び体調不良の方については参加をお控えいただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

・図書利用カードをご持参ください。入室時、退室時の2回、出席登録が必要です。

・開始10分以降の入場、研修終了予定時刻前の退場（研修が終了予定時刻前に終了した場合を除く）、研修開始から研修終了予定時刻までの間の合計10分以上の離席は、受講としてカウントされませんのでご注意ください。なお、ライブ研修、DVD研修、WEB研修に関わらず、質疑応答、閉会挨拶等全て終了して、研修終了となります。

### 【ご注意】

・ライブ研修、DVD研修、WEB研修に関わらず、質疑応答、閉会挨拶等全て終了して、研修終了となります。

・同一の研修を2回以上受講した場合（会場研修とeラーニング研修を受講した場合、WEB研修とeラーニング研修を受講した場合、過去に開催された研修のeラーニングを受講した場合も含む等）、2回以上の受講分は継続研修の単位に算入されません。

### 【一時保育・一時預かりサービスを実施します（要予約・無料）】

[対象]原則、首がすわっている乳児～小学6年生まで

[時間]研修会開始15分前から終了15分後まで

利用を希望される方は、6月11日(火)までに下記問合せ先までお問い合わせください。申込人数により、お断りさせていただくこともありますので、ご了承ください

お問い合わせ：取調べの可視化・弁護士立会大阪本部担当事務局

(浜野/TEL：06-6364-1227)